

## 救急医療

病気やケガをしてしまった…いつも行く病院が休診日で困った…など

### ◆かながわ救急相談センター（#7119）（24時間365日対応） Tel#7119

急な病気やケガをしたときに、「救急車を呼んだ方がいいのか」、「今すぐ病院に行った方が良いのか」「受診できる医療機関は」といった相談に看護師等が電話でお答えします。

（直通ダイヤルの場合は045-232-7119又は045-523-7119）  
042の固定電話からかける場合は、直通番号へおかけください。

### ◆かながわ小児救急ダイヤル（毎日18時から翌8時） Tel#8000

夜間、お子さんの体調のことで判断に迷ったとき、家庭でどのように対処すれば良いか、すぐに医療機関にかかる必要があるかなどについて、電話で相談に応じます。

### ◆救急医療情報センター（24時間365日対応） Tel044-739-1919

急に病気になったり、けがをして今すぐに診療を受けたい場合、電話によりこれから受診できる市内医療機関を案内します。  
歯科の案内は行っていません。

### ◆川崎休日急患診療所

休日に急な発熱などの初期診療をしています。専門的な治療が必要な場合には、別の医療機関を紹介することもあります。

住所：富士見1-1-1 044-211-6555 FAX 044-244-3889

診療科目：内科・小児科

診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）

受付：9：00～11：30 13：00～16：00

### ◆川崎市南部小児急病センター（市立川崎病院内）

あらかじめ電話にて連絡のうえ来院してください。

住所：新川通12-1 044-233-5521

診療科目：小児科

診療日：土曜・日曜・祝日・年末年始24時間

平日17：00～翌朝8：30（365日）

### ●歯科の年末年始等急患診療所

年末年始等に急に歯が痛くなったときの応急処置をします。



こんなときは救急車を呼んで！

**119番!**

**頭**

- ・頭を痛がって、おう吐がある
- ・頭を強くぶつけて、出血が止まらない、意識がない、けいれんがある

**顔**

- ・くちびるの色が紫色
- ・顔色が明らかに悪い

**こども(15歳以下)**

**胸**

- ・激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- ・呼吸が弱い

**おなか**

- ・激しい下痢や嘔吐で水分が取れず、食欲がなく意識がはっきりしない
- ・激しいおなかの痛みで苦しがる
- ・嘔吐が止まらない
- ・便に血がまじった

**手足**

- ・手足が硬直している



○意識の障害○

- ・意識がない(返事がない)またはおかしい(もうろうとしている)

○じんましん○

- ・じんましんが急に広がり、ぐったりしている

○やけど○

- ・痛みのひどいやけど
- ・広範囲のやけど

○けいれん○

- ・けいれんが止まらない
- ・けいれんが止まっても意識がもどらない

○事故○

- ・交通事故にあった(強い衝撃を受けた)
- ・水におぼれている
- ・高いところから落ちた

○生まれて3か月未満の乳児○

- ・乳児の様子がおかしい

○飲み込み○

- ・物を喉に詰まらせて、呼吸が苦しい、意識がない

◎その他、お母さんやお父さんから見て、いつもと違う場合、様子がおかしい場合。

夜間、お子さんの体調のことで判断に迷ったときは、  
かながわ小児救急ダイヤル

**#8000**



# 子どもの安全チェックリスト



## おでかけ

### 車するとき

- ☐ チャイルドシート・ジュニアシートは、正しく取り付けられていますか？
- ☐ 短距離の移動でも、必ずチャイルドシートなどを着用していますか？
- ☐ 車のなかに子どもだけを残しておくことはありませんか？

### 自転車のとき

- ☐ 子どもを自転車に乗せたまま、その場を離れることはありませんか？
- ☐ 大人も子どももヘルメットをかぶっていますか？

### 徒歩・ベビーカーのとき

- ☐ ベビーカーの赤ちゃんの様子をこまめに観察していますか？  
※とくに夏期はアスファルトの照り返しに注意しましょう。
- ☐ 子どもと一緒に歩くときは手をつなぎ、建物側に子どもを歩かせていますか？
- ☐ 周囲の人の様子（歩きタバコなど）に注意していますか？

## 台所・リビング・寝室

- ☐ 包丁やはさみなどの刃物は使用したら片付けていますか？
- ☐ ポット・炊飯ジャーなどは、子どもの手の届かない場所で使っていますか？
- ☐ コンロ上のフライパンや鍋の取っ手は、子どもが触れない方に向けていますか？
- ☐ テーブルクロスを使用していませんか？  
※赤ちゃんが引っ張ると、テーブル上の熱い飲み物などが落ちてくる危険があります。
- ☐ こたつやホットカーペットで寝かせることはありませんか？  
※低温やけど・脱水の心配があります。
- ☐ たばこ・灰皿は、子どもの手の届かない場所に置いていますか？
- ☐ 赤ちゃんの布団のそばに、顔を覆う危険のあるもの（タオル・ぬいぐるみ・ビニールなど）や、ひものついたもの（おもちゃなど）はありませんか？
- ☐ 歯ブラシを口に入れたり、手に持たせたまま歩き回ることはありませんか？

## 階段・ベランダ・窓

- ☐ ベランダや窓の近くに踏み台になるようなものを置いていませんか？
- ☐ ドアを開け閉めするときは、子どもの手を挟まないように注意していますか？
- ☐ 階段に転落を防止するための対策をしていますか？

## お風呂・洗面所

- ☐ シャワーや水栓から、いきなり熱い湯が出てくることはありませんか？
- ☐ 風呂の残り湯は抜いていますか？（10センチの水でもおぼれることがあります。）
- ☐ 洗濯機周辺に踏み台になるものを置いていませんか？

## 誤飲・誤食・窒息事故を防ぐ

赤ちゃんは興味のあるものを何でも口に入れます。誤飲の危険がある小さなものは、きちんと片付けましょう。また、咀嚼が上手くできない時期は、喉に食べ物を詰まらせやすいので与えるときは形や固さ、大きさに十分注意してください。

### ●誤飲・誤食しやすいもの

#### <誤飲しやすい家庭内の危険物>

- たばこ●洗剤類（トイレ用洗剤・かびとり剤・漂白剤など）●化粧品●防虫剤（しょうのう・ナフタリン）●石油製品（灯油・ベンジン）●ボタン電池●農薬（園芸用除草剤など）●殺虫剤など

## ☆中毒110番 公益財団法人日本中毒情報センター☆

情報提供料：無料 ※ただし通信費はかかります。

大阪、つくば中毒110番では、化学物質（たばこ・家庭用品など）、医薬品、動植物の毒などによる急性中毒について、実際に事故が発生している場合に限定し情報提供しています。

※異物誤飲（プラスチック、石など）や食中毒、慢性中毒、常用量での薬の副作用に関するお問合せには対応していません。

●大阪TEL072-727-2499（365日24時間対応）

●つくばTEL029-852-9999（365日24時間対応）

●たばこ誤飲事故専用電話TEL072-726-9922

（365日24時間対応、自動音声応答による一般向け情報提供）

### ●窒息事故を起こしやすいもの

#### <窒息事故を起こしやすいもの>

- 食品●ピーナッツなどの豆類●あめ●餅●こんにゃく●こんにゃくゼリー●ミニトマト●きゅうりや人参などの野菜スティック  
生活用品●ビニール袋●おもちゃの部品●硬貨●ねじ●ボタン●磁石など

## のどに何かつまったとき

### 意識を確認⇒意識がある場合



#### ◆乳児が飲み込んだ場合

- ①腕にまたがらせて頭を下げます。
- ②手の付け根の固い部分で、左右の肩甲骨の間をたたきます。

①



②



#### ◆幼児が飲み込んだ場合

- ①上半身を低くして背中を強くたたきます。
  - ②または、みぞおちを強く押し上げます。
- ※②は乳児に対して行ってはいけません。

### 意識を確認⇒意識がない場合、途中で意識がなくなった場合



#### ◆心肺蘇生（乳児）

胸骨圧迫（両乳頭を結ぶ線の少し足側）を、1 分間に 100 ～ 120 回のテンポで絶え間なく行います。  
胸骨圧迫 30 回後に、人工呼吸を 2 回実施します。

## おぼれたとき

### 意識を確認

意識がある場合⇒頭をややそらせて、顔を横向きにして安静に

意識がない場合⇒心肺蘇生

## やけどしたとき

流水で 20 分程度冷やす

（水ぶくれをなるべく破らないように）

## 転んだ・落ちたとき

打った部位を冷やす

数日間は注意が必要

## 災害に備える

### ●防災リュックの準備

各家庭では最低3日分の食料・水などを確保しておきましょう。自宅にすることが危険になり避難することになった時、必要最小限の物をすぐ持ち出せるように準備しておきましょう。

### ●避難用リュックを用意しよう！

備えあればこそ!非常用リュックをつくりましょう!

- ・ラジオ・懐中電灯・電池・下着類・靴下・手袋・モバイルバッテリー・充電器
- ・ウェットティッシュ・水・歯ブラシ
- ・医療品（薬、消毒薬、包帯、はさみ）、感染症対策グッズ（マスク、消毒用アルコール、体温計）
- ・貴重品（現金、預金通帳、健康保険証、免許証等の写し）
- ・簡易食器類・ビニール袋・生理用品・雨具・防寒具



※季節や家庭の状況により必要なものが違ってきます。家族の構成を考えて、必要に応じたものを用意するようにしましょう。阪神・淡路大震災では、使い捨てカイロやラップ、カセットコンロ、アルミ箔など、家庭にあるものが役立ちました。

- 荷物はなるべく少なく・・・女性が1人で運べる重さの目安は10kg、妊婦さんは5kgです。リュックは玄関や車など、取り出しやすいところに置き、靴もそばに置いておきましょう。
- 貴重品は手早くまとめる・・・現金などの貴重品や健康保険証、母子手帳、携帯電話は避難時に手早く持ち出せるようにしましょう。貴重品袋を用意しておくとう便利です。

赤ちゃんの月齢に応じて何が必要か考えて準備しましょう。

- |                                       |                                     |                                |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 赤ちゃん用の水      | <input type="checkbox"/> プラスチックの哺乳瓶 | <input type="checkbox"/> 粉ミルク  |
| <input type="checkbox"/> 離乳食          | <input type="checkbox"/> お尻拭き、紙おむつ  | <input type="checkbox"/> ビニール袋 |
| <input type="checkbox"/> タオルやガーゼのハンカチ | <input type="checkbox"/> 肌着、赤ちゃんの服  | <input type="checkbox"/> 靴     |
| <input type="checkbox"/> おもちゃやぬいぐるみ   | <input type="checkbox"/> おんぶ紐やだっこ紐  | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ  |

## ●その他災害に関する情報

### ◇災害に関する情報を集めておこう！

川崎市防災ポータルサイトでは、避難情報、防災マップなど防災に必要な情報を掲載しています。また、冊子『備える。かわさき』には、非常持ち出し品や、避難の心得など、災害時に役立つ情報が掲載されています。川崎市のホームページ（<http://www.city.kawasaki.jp/>）の「備える。かわさき」で検索してください。冊子のダウンロードや防災に関する情報が閲覧できます。

#### 問合せ

区役所危機管理担当 044-201-3327

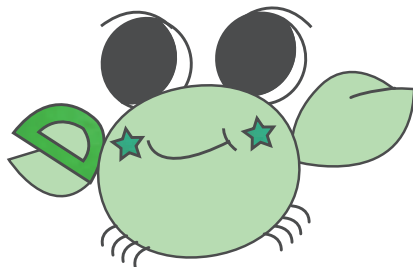
大師支所地域安全・地域防災担当 044-271-0126

田島支所地域安全・地域防災担当 044-322-1975

川崎市防災  
ポータルサイト



備える。かわさき



× 毛

Handwriting practice lines consisting of 12 sets of three horizontal dashed lines.

